



2022~2023

沼田ロータリークラブ会報

イマジン ロータリー
IMAGINE ROTARY

2022~2023年度 国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 桑原 滋 幹事 星野貴昭 会報編集 田辺祐己
例会場 ホテル ベラヴィータ 事務所 沼田市下之町888 テラス沼田7階 TEL 0278-24-1177

第3155回 例会報告

2023年4月13日

記録 田辺祐己

例会 予告

4/18 生方慶文 先生

4/25 長野職場訪問

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2023年4月18日発行 №34

沼田中央RCとの合同例会



■卓話者紹介 沼田中央RC 石坂一男君

生方パストガバナーは1986年3月入会でチャーターメンバーです。2002-03年クラブ幹事、2006-07年クラブ会長、2015-16地区ガバナー、その後パストガバナーとして地区の役職を勤められています。「ロータリーと私」と題してロータリーで学んだことをお話しいただきます。

■卓話

合同例会おめでとうございます。皆様はリーダーの集まりで利根沼田を一つにしてより広い世界へ羽ばたける方々です。今日はこの後懇親を深めていただきたいと思います。

ロータリーの基本的なことは触れずに30数年で学んだことをお話しし、懇親会ではフリーに話したいと思います。

ガバナーエレクトになると国際協議会に夫婦で出席し1週間缶詰めになり学びます。会議から会議で移動時間も制限され、守れないとペナルティがあり驚きました。言葉も用語も辞書を調べれば意味は分かりますが、使い方までは辞書ではわからないのでネットで調べました。ガバナーになり公式訪問では緊張と不安で3~4時間しか眠れずに勉強して臨みました。

ロータリーで学んだことで四つのテストは人生に大きくプラスになりました。判断の基礎になることで皆さんも頭に入れておいてほしいと思います。私の時にロータリー行動規範として中核的価値観感が求められました。「親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ」の5つです。親睦が初めにあるのは人と人が気持ちを通じ併せることがいかに大切であるかということで、輪を広げ深めてほしいと思います。高潔性とは、紳士であれということ。多様性は自分の定規では人ははかれない。自分に考えはあるが他人とは違いそれを認めることが大切です。奉仕とは単にサービスする、値を下げることに喜んでいただくことが大切です。リーダーシップは将来を見据えどう描くか考えて進めていくかです。これらは社会的にも求められることです。

次に「超我の奉仕」という考えがあります

が、私は「超我の目」と置き換えます。困ったときにはもう一人の私がいて問いかけ、今の勝負に勝っても幸せにならず、負けたほうは憎みや恨みが残る。負けるが勝ちで超我の目をもって自分を見つめなおすことが超我の奉仕へ結んでいくこととなります。

次に不易流行という言葉です。変えてはならないもの、変えなくてはならないものがあり、その根本は変わらない。与えるは受けるより幸なりといい、財団等で寄付や奉仕ができることが幸せに導かれます。

人生の価値はどれほど得たかではなく、どれほど与えられたかで判断されます。会社の利益を自分だけでなく社員により多く与える。それが会社にさらに利益となり、自分に帰って来ます。多くの社員に多く与えられるかが大切でその後につながってまいります。

ロータリーは会社経営とは違い、イベントの企画運営や組織運営を学びました。行事や大会等の運営は普通ではなかなかできませんが良い体験をさせていただきました。皆様にも積極的に携わっていただきたいと思います。

隠匿を積むという言葉がありますが、2000年関口ガバナーかいった言葉でしたが、私はそのころまだ若く理解できませんでしたが、今は社長自らトイレ掃除を率先するような時代になり、理解できるようになりました。喜びを与えれば喜びで帰ってくる。いじめればいじめられる。ということです。

クラブの会員は同じ会費を払い、権利と義務を有しています。形はピラミッド型の組織ですが、同等の関係で会員を動かす大変さを会長・幹事は学び研鑽を積むチャンスです。命令ではなくいかにして行動してもらうかリーダーシップを養成していきます。

皆さんは「日本に生まれ幸せを感じますか」と問われれば、治安がよく、医療福祉が充実して、好きなものを好きなだけ食べられることに幸せを感じ、日本で生まれてよかったと思われ感謝するでしょう。しかし、最近私は不安を感じます。公務員と民間の違いのなかで公務員、御上の力が強くなっていると感じています。

公務員は生産をしない、直接稼がない。民間は稼いで利益を上げ、税を納める。その税を国民福祉のために使うのですが、細かいことにも指導を及ぼすことが目につきます。

レジ袋は有料になりましたがこれを作るのは石油のカスになる部分で作られています。マイバックに石油製品を多く使っては意味が薄くなります。環境対策は大切ですが少し違うのではないかと思います。買っていただいたお客様のサービスで袋は必要です。民間はお客様との商いに精を出しています。お役人はもっと大きなことを、未来を考えた行動をお願いします。

この後懇親会、第2部で私の人生についてや考えについて皆様とお話しできればと思います。

例 会 報 告

■司 会 沼田中央RC武井順一SAA

■ソング 奉仕の理想 北野浩司郎君

■来賓及び来訪ロータリアン

地区パストガバナー 生方 彰君

会長の時間

◎沼田中央RC 植村 仁会長

11月に続き合同例会を開催できありがとうございます。11日には利根商高で貴クラブ、利根商インターアクト、沼田ローターアクトの4クラブ合同でソメイヨシノ、ヤマザクラの植樹を行いました。中野ガバナーより環境に関する事業を行うよう指示されていたので共同で実施できてよかったです。

また、5月21日には地区研修協議会を主催するため宮田委員長のもと準備を進めています。沼田クラブの皆様と協力して成功させたいと思います。

本日の卓話は生方パストガバナーにお願いしましたが、2015-16年ガバナー年度では私は地区副幹事として支えました。「奉仕、真実、よろこび」をスローガンとして、奉仕とはよろこんでいただくこと。真実とは嘘や偽装のないこと。そして四つのテストの実践を訴えました。難しい言葉をわかりやすく自分の言葉に置き換えることができる方ですので、卓話を楽しみにしています。

合同例会を糧に次年度につなげて協力関係を高めたいと思います。

◎沼田RC 桑原 滋会長

合同例会は前年度から植村会長と相談して

今回2回目できてほっとしています。生方パストガバナーは私が幹事の時にガバナーエレクトでしたのでいろいろ教えていただきました。今回の卓話は私から是非にとお願いしましたので楽しみです。地区研修協議会のホストをお願いして保坂ガバナーがスタートします。来年度は多々お世話になりますので、本日は懇親を深め来年度のさらなるご協力をおねがいたします。

利根商で植樹をともにさせていただきましたが、学校の看板に「小さいことから始めよう～たった一つの地球のために。今、商業高校で環境を考える～」とあり、その一環としてこの事業をできてよかったです。

企業の中でDEI(Diversity, Equity, Inclusion)「ダイバーシティ(多様性)、エクイティ(公平性)、インクルージョン(包括性)」が求められています。ロータリーでもRI会長、中野ガバナーも推進しています。社員や会員の多様性・公平性を尊重してまとめていくことが求められています。クラブでもこの発想を生かせればと思います。

幹事報告

星野貴昭幹事

◎地区ICT推進委員会より

My Rotary登録がしていない方は登録をお願いします。お願いと申請用紙・方法を連絡いたします。

委員会報告

◎SAA出席委員会

吉野 登委員長

会 員 数	会場出席	メ ー ク	出 席 率
72名	28名	18名	70.80 %

◎ニコニコ委員会

石井壮太郎委員長

- ・桑原 滋君 合同例会が無事開催でき。生方パストガバナーのお話を楽しみに。
- ・保坂充勇君 沼田中央RCには5月地区研修協議会で大変お世話になります。本日もよろしくお願いします。

・ニコニコ週間 合同例会を祝して

星野貴昭君	飯島千明君	阿佐見卓巳君
石川 潤君	小熊政則君	石井壮太郎君
小倉 仁君	春日政志君	金井正樹君
櫛渕光彦君	佐藤 勉君	清野啓介君
関 真一君	田代経量君	津久井功君
戸部聖之君	南雲達也君	西田俊太郎君
松野正一君	宮内明彦君	山田龍之介君
柳澤一貴君	吉野 登君	